令和3年度 財政公表

今月号では、鏡石町財政状況の作成及び公表に関する条例の規定により、令和3年度上半期の予算状況及び9月定例議会で認定された令和2年度決算の内容について一般会計を中心にお知らせします。

財政用語の解説

【一般会計】
町の中心となる会計で、行政を運営するための基本的な経費を計上した会計。

【繰入金】
各種基金の取り崩しや特別会計などから繰り入れるお金。

【地方交付税】
自治体の財政力に応じて国から交付されるお金。

【町債】
国や銀行などからの借入金。

【公債費】
事業を行うために借りたお金（町債）の元金・利子や一時借入金の利子を支払うお金。

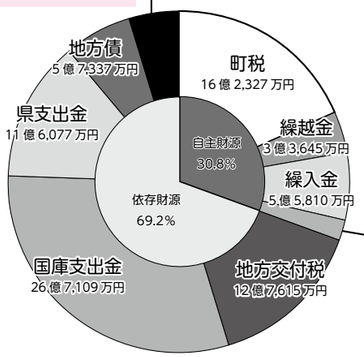
【普通建設事業費】
道路や公共施設などの建設・改修に使われるお金。

【繰出金】
各種基金や特別会計などへ繰り出されるお金。

【扶助費】
社会保障制度の一環として、子どもや高齢者などに対して給付されるお金。

令和2年度決算

歳入合計
87億8,199万円



その他（依存財源）

地方譲与税	7,190万円
利子割交付金	106万円
配当割交付金	359万円
株式等譲渡所得割交付金	407万円
法人事業税交付金	1,510万円
地方消費税交付金	2億7,420万円
環境性能割交付金	451万円
地方特例交付金	1,887万円
交通安全対策特別交付金	128万円
自動車取得税交付金	0万円

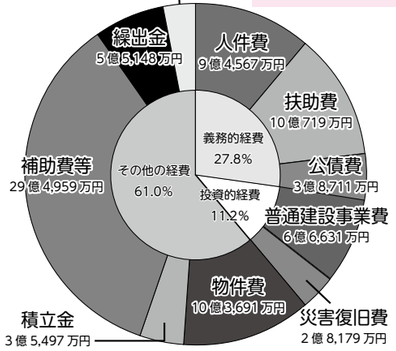
その他（自主財源）

分担金及び負担金	3,524万円
使用料及び手数料	5,105万円
財産収入	219万円
寄附金	1,876万円
諸収入	8,097万円

その他

貸付金	3,900万円
投資及び出資金	2億141万円
維持補修費	1,360万円

歳出合計
84億3,503万円



過去最大規模の決算

令和2年度の一般会計決算は、新型コロナウイルス感染症の緊急経済対策として措置された特別定額給付金や令和元年度から繰り越された令和元年東日本台風の災害復旧事業により、84億3，503万円と昨年度決算額を大きく上回り、過去最大規模の決算となっています。

歳入は特別定額給付金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による国庫支出金の増加に伴い、87億8，199万円と昨年度決算額より26億4，344万円の増加となりました。

歳出の主な内容は新型コロナウイルス感染症対策事業、特別定額給付金事業12億7，207万円、新GIGAスクール構想実現に向けて児童生徒1人に1台ずつタブレット端末を整備する公立学校情報機器購入事業7，645万円などとなっています。

歳入の主な内容は、町民の皆さんから納めていただいた町税16億2，327万円、国から交付される地方交付税12億7，615万円、国庫支出金26億7，109万円になります。

【健全化判断比率】

①実質赤字比率
一般会計などの実質収支が黒字のため該当なし。

②連結実質赤字比率
一般会計などの実質赤字、公営企業会計の資金不足は発生しておらず、該当なし。

③実質公債費比率
標準財政規模に対する一般会計などが負担する元利償還金などの割合は8.1%で、前年度に比べ0.4ポイント減少。

④将来負担比率
標準財政規模に対する一般会計などが将来負担すべき実質的な負債の割合は30.2%で、前年度に比べ10.1ポイント増加。

鏡石町の財政健全化判断比率の公表

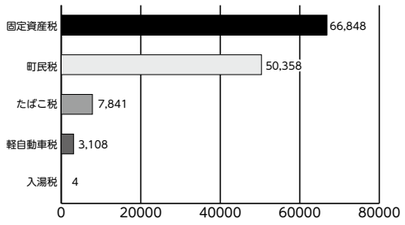
財政健全化判断比率の状況

指標	健全化判断比率	早期健全化比率
①実質赤字比率	−	15.0%
②連結実質赤字比率	−	20.0%
③実質公債費比率	8.1%	25.0%
④将来負担比率	30.2%	350.0%

※令和2年度決算に基づく数値

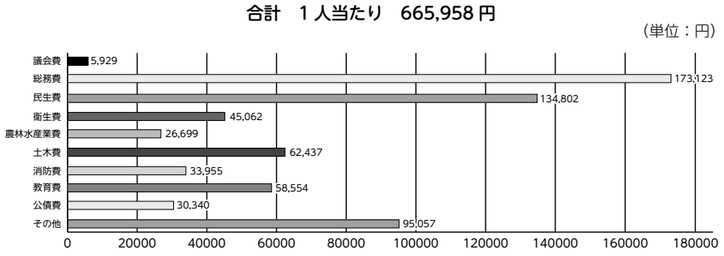
町民1人当たりの納めたお金

合計　1人当たり　128,159円　（単位：円）



町民1人当たりに使われたお金

合計　1人当たり　665,958円　（単位：円）



各会計町債残高の状況（町の借金残高）

会計区分	町債残高
一般会計	53億9,371万円
駅東土地区画整理事業特別会計	3億1,984万円
公共下水道事業特別会計	30億5,304万円
農業集落排水事業特別会計	3億6,279万円
上水道事業会計	31億　943万円
合計	122億3,881万円

令和2年度末現在

基金積立金現在高の状況（町の貯金残高）

基金区分	現在高
財政調整基金	11億7,055万円
減債基金	1,083万円
役場庁舎新築事業基金	8億2,403万円
その他	12億4,805万円
合計	32億5,346万円

令和3年5月31日現在

令和2年度各会計決算状況

会計区分		歳入	歳出
一般会計		87億8,199万円	84億3,503万円
国民健康保険特別会計		13億2,603万円	12億　931万円
後期高齢者医療特別会計		1億2,058万円	1億1,986万円
介護保険特別会計		10億9,161万円	10億8,881万円
土地取得事業特別会計		1,840万円	1,832万円
工業団地事業特別会計		4,490万円	4,467万円
鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計		1億7,068万円	1億5,270万円
育英資金貸付費特別会計		467万円	467万円
公共下水道事業特別会計		5億　187万円	4億9,855万円
農業集落排水事業特別会計		1億1,107万円	1億1,007万円
小計		121億7,180万円	116億8,199万円
上水道事業会計	収益的	3億9,880万円	3億2,977万円
	資本的	12億4,705万円	14億2,795万円
	計	16億4,585万円	17億5,772万円
合計		138億1,765万円	134億3,971万円

※上水道事業会計の資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんした。

令和3年度各会計現計予算状況

会計区分		予算現計
一般会計		69億9,715万円
国民健康保険特別会計		13億9,941万円
後期高齢者医療特別会計		1億2,090万円
介護保険特別会計		11億2,533万円
土地取得事業特別会計		6万円
工業団地事業特別会計		4,661万円
鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計		2億4,659万円
育英資金貸付費特別会計		503万円
公共下水道事業特別会計		5億7,067万円
農業集落排水事業特別会計		1億2,850万円
小計		106億4,025万円
上水道事業会計	収益的	2億9,228万円
	資本的	16億4,150万円
	計	19億3,378万円
合計		125億7,403万円

令和3年度上半期予算状況

令和3年度一般会計予算については、健康福祉センター建設事業6億9，513万円及び令和3年福島県沖地震の災害復旧事業を実施しており、69億9，714万円と昨年度の同時期を下回るものの、引き続き大規模な予算となっています。

その他の主な内容は、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種体制確保事業6，007万円、第二小学校改修事業9，200万円、鏡石駅東口整備事業2，590万円を計上しています。

特別会計の状況については別表のとおりです。

福島県沖地震で損傷した道路の復旧工事